令和６年度１学期式辞

いよいよ新学期が始まります。
スタートの時期は、チャンスの時期でもあります。
何のチャンスか。自分を変える大きなチャンスです。
「自分で自分のここがだめなんだよな」と気付いているけれど、どうしても直せないということありませんか。習慣になってしまったことは、だめだと分かっているのに、なかなか変えられないところがあります。変えるには、ものすごい精神力が必要になる。
しかし、新学期の最初は、あれもスタート、これもスタート、あっちもこっちもスタート、スタートと、周囲がスタートの空気に満ちています。その空気、雰囲気が後押ししてくれて、通常よりも圧倒的と言っていいほど楽に自分を変えることができる。
もちろん、この後も大小さまざまなスタートがあり、いくつもチャンスはある。
しかし、４月のスタートは別格です。この大チャンスをみすみす逃す手はありません。
本校のマスコットキャラクターである「みなっぺ」は、大高生（おおこうせい）のシンボルです。大高生に「ファースト・ペンギン」であれという願いが込められています。
エサを得るため、南極の暗く、冷たく、深い海に飛び込むにはとんでもない勇気が必要です。群れのみんなが怖気（おじけ）づき、尻込みしている中、勇気を出して最初に飛び込むペンギンが「ファースト・ペンギン」です。皆さんには、自分の夢・目標を実現するために、勇気をもって難しいことの中に飛び込む「ファースト・ペンギン」であってほしいと思います。
通常であればものすごい勇気が必要なのですが、年度の始まりには、周囲に満ちているスタートの空気が背中を押してくれる。助けてくれる。ちょっと勇気を振るえば「ファースト・ペンギン」になれる。チャンスです。自分を変えてみませんか。

令和６年４月８日
校長　伊藤文一